

2017年2月20日

## HIS (Human-oriented Information Systems) 研究会のご案内

下記のとおり3月21日(火)に第3回の研究会を開催いたします。

今回は「人間中心の情報システム」であるための要件” について参加者で議論し、研究会として人間中心の情報システムの仮説要件を創っていく端緒にしたいと思います。

参加ご希望の方は、主査までご連絡をお願いいたします。

(会員のご紹介があれば非会員の方も参加できます)

### 記

●開催日時：2017年3月21日(火) 14時00分～16時30分

●開催場所：青山学院大学 青山キャンパス

総研ビル(14号館)9階第15会議室(正門を入れてすぐ右手)

<http://www.aoyama.ac.jp/outline/campus/aoyama.html>

●議題：“人間中心の情報システム”であるための要件”

議論にあたって、情報システム学会誌(Vol. 11, No. 2)に「人間中心の情報システム」の要件”と題して解説論文(\*)をお書きになった伊藤重光様(BrightWorks 代表、学会常務理事)にご講演いただき、その後、ご参加の皆さまと議論したいと思います。

ご参加の皆さまにおかれましては、それぞれがお考えになる「人間中心の情報システム」であるための要件”について簡単なメモをご用意いただければ幸いです。

\*伊藤重光：「人間中心の情報システム」の要件

[http://www.issj.net/journal/jissj/Vol11\\_No2\\_Open/A2V11N2.pdf](http://www.issj.net/journal/jissj/Vol11_No2_Open/A2V11N2.pdf)

情報システム学会のキーワードでもある「人間中心の情報システム」。情報システムが進歩し、社会の隅々まで浸透する時代となり、技術中心ではなく人間中心の情報システムが求められて来ていることを感じるが、何が人間中心であり、何が人間中心でないのかが判りにくい。システムエンジニアとしてコンサルタントとして、そして経営者として長い間情報システムに携わってきた経験をもとに、人間中心の情報システムにはどんな要件が必要なのかを考えてみた。

●連絡先 研究会主査 川野喜一

kawano.kiichi■nifty.com (■を@に置き換え願います)

以上